

スマートスピーカーを活用した 高齢者の健康維持・介護予防の取り組みを実施

河内長野市（市長：島田智明）では、スマートスピーカーを活用し、心身機能の低下等により日常の生活行為に支障が認められる高齢者に対して、良好な健康状態を維持し、健康寿命の延伸につなげる取り組みを実施します。

【事業概要】

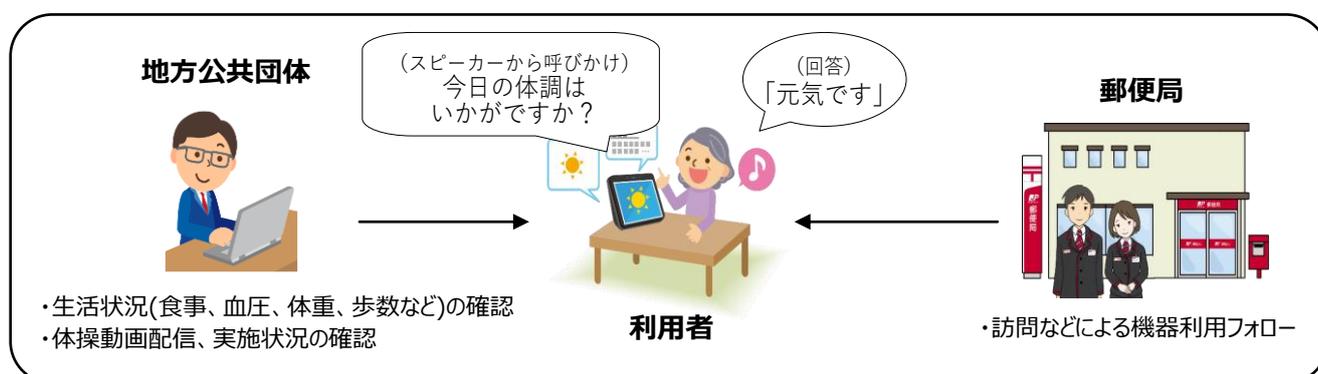
市と日本郵便㈱が連携し、対象者（短期機能訓練修了者 60 人）の自宅にインターネット接続されたスマートスピーカー（画面付き）を設置し、日本郵便㈱が有する見守り機能の技術を活かして、以下の事業を行います。

- 1 対象者の日常生活の状況（健康維持）を把握、データ集積を行い、介護予防につなげるとともに、対象者の日常生活上の課題が見られた場合には効果的なアプローチを行います。
- 2 健康増進に寄与するコンテンツ（体操動画）を作成し、スマートスピーカーを通じて発信することで、対象者の健康増進にも繋がります。

なお、本事業は、国のデジタル田園都市国家構想推進交付金（デジタル実装タイプ TYPE1）を活用して実施するものであり、対象者の選定及び機器の設置は、8月中旬頃から順次行う予定です。

※日本郵便㈱とは、平成27年に高齢者等の見守りに関する協定を締結し、これまでも地域の高齢者の安全・安心や生活の質の向上に寄与していただいております。今後も協力関係を深めながら、本事業の効果的な展開を目指します。

【スマートスピーカー活用のイメージ】



(参考)
<Amazon 社製 Echo Show10>



お問い合わせ 福祉部地域福祉高齢課
電話：0721-53-1111